

研究主題

児童を中心としたカリキュラム・マネジメント  
～自由進度学習の可能性を探る～

マイプラン・タイム（2教科2単元）  
第5学年算数科・社会科学習指導案

学習期間：令和7年5月14日～6月3日

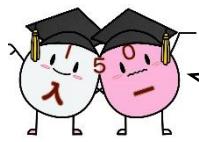
対象：第5学年 101名（特別支援学級含む）

場所：第5学年教室・算数ルーム2

Englishルーム・児童会室

授業者：浅野晃史 佐藤千紗 上鈴木輝也

滝本裕一郎 鳥海孝明 今井政之



本校では単元内自由進度学習を  
『マイプラン・タイム』と呼んで  
いるよ。

- 1 単元名 **算数科** 「形も大きさも同じ図形を調べよう」（新しい算数5上 東京書籍）（7時間）  
**社会科** 「あたたかい土地・寒い土地のくらし」（新しい社会5 東京書籍）（7時間）

2 単元の目標

**算数科**

図形の合同の意味や合同な図形の性質などについて理解し、図形を構成する要素や図形間の関係に着目して図形の性質について考える力を養うとともに、図形を合同という観点で考察した過程を振り返り、合同の観点から既習の図形を捉え直したり今後の生活や学習に活用しようとしたりする態度を養う。

**社会科**

暖かい土地や寒い土地などで暮らす人々の生活、産業や文化の特色について、主体的に学習問題を追究解決するとともに、資料を活用して調べたことをまとめ、適切に表現する。

3 単元の評価規準

	ア 知識・技能	イ 思考・判断・表現	ウ 主体的に学習に取り組む態度
算数科	図形の形や大きさが決まる要素や図形の合同について理解するとともに、合同な図形を弁別したりかいたりすることができます。	図形を構成する要素や図形間の関係に着目し、合同な性質を見いだし、筋道を立てて説明している。	合同という観点で既習の図形の性質を見直したり、対角線に着目して合同な図形を捉えたりしたことを探り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて自立て粘り強く考えたり、数学のよさに気付き学習したことを自分の生活や学習に活用しようとしたりしている。
社会科	気候条件に特色のある地域の様子や気候条件を生かした人々の暮らしや産業の様子について、資料を活用して調べたことを理解している。	気候条件に特色のある地域の様子と人々の暮らしや産業の様子について考え、調べたことと関連付けて表現している。	気候条件に特色のある地域の様子や気候条件を生かした人々の暮らしや産業の様子について関心をもち、主体的に学習問題を追究・解決しようとしている。

## 4 指導観

### (1) 単元観

**算数科** 本単元で扱う内容は、小学校学習指導要領（平成29年告示）において、以下のように位置付けられている。

#### 算数〔第5学年〕

##### 2 内容 B 図形

(1) 平面図形に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 次のような知識及び技能を身に付けること。

(ア) 図形の形や大きさが決まる要素について理解するとともに、図形の合同について理解すること。

(イ) 三角形や四角形などの多角形についての簡単な性質を理解すること。

(ウ) 円と関連させて正多角形の基本的な性質を知ること。

(エ) 円周率の意味について理解し、それを用いること。

イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。

(ア) 図形を構成する要素および図形間の関係に着目し、構成の仕方を考察したり、図形の性質を見いだし、その性質を筋道を立てて考え説明したりすること。

##### 3 内容の取扱い

(2) 内容の「B図形」の(1)については、平面を合同な図形で敷き詰めるなどの操作的な活動を重視するよう配慮するものとする。

本単元では、図形の合同の意味を学習することで、合同の観点から既習の図形を捉え直したり、図形の構成要素に着目して合同な図形のかき方を考えたりすることを通して、それらを場面や目的に応じて有効に使い分け、適切に処理できる力を育てる。すなわち、図形の構成要素や図形間の関係に着目し、合同な図形のかき方について考える力及び態度などを育てるということである。

平面図形については、その構成要素や位置関係に着目し、平面図形を定義するとともに、その性質を調べる学習に取り組んできている。その中で、例えば長方形や正方形を対角線で二つに切って、できた直角三角形がぴったり重なることを確かめている。また、児童は色紙などを重ねる、折るなどの操作活動の中で、合同な図形に接してきている。

三角形の作図については、第3学年第18単元「三角形と角」で「三つの辺」を使った二等辺三角形、正三角形の作図を扱っている。また、第4学年第4単元「角の大きさ」で「一つの辺とその両端の角」を使って三角形を作図している。

これまでには、ある一つの図形に対し、その構成要素に着目して図形の性質を考察してきた。本単元では、ある図形と別の図形との図形間の関係を、その構成要素に着目して調べていく。まず、合同について「ぴったり重ね合わせることのできる二つの図形」と定義している。この教具を用いて、具体的な操作を通して確認していく。その上で、合同な図形の「頂点」「辺」「角」という構成要素に着目し、合同な図形の性質（対応する辺の長さ、対応する角の大きさは等しいこと）を調べていくことが大切である。

昨年度は、「垂直と並行」の単元で、児童の興味、学び方の特性に応じたコースでの学習を行った。「シンプル」「デザイン」「マップ」など、テーマと関連付けたことで児童が意欲的に楽しく学習に取り組むことができた。今年度は「探偵」をテーマとし、合同な図形の課題（ミッション）を解決し、図形探偵になることを単元のゴールに設定することで、児童が主体的に学習に取り組むことができるようとした。

**社会科** 本単元で扱う内容は、小学校学習指導要領（平成29年告示）において、以下のように位置付けられている。

## 社会〔第5学年〕 2 内容

(1) 我が国の国土の様子と国民生活について、学習問題を追究・解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるようとする。

ア 次のような知識及び技能を身に付けること。

(イ) 我が国の国土の地形や気候の概要を理解するとともに、人々は自然環境に適応して生活していることを理解すること。

(ウ) 地図帳や地球儀、各種の資料で調べ、まとめること。

イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。

(イ) 地形や気候などに着目して、国土の自然などの様子や自然条件から見て特色ある地域の人々の生活を捉え、国土の自然環境の特色やそれらと国民生活との関連を考え、表現すること。

本単元では、日本の国土の地形や気候などについて概要を理解すること、特色のある地域を取り上げ、そこで生きる人たちの生活の様子を理解すること、国土全体に目を向け、いろいろな地域の特色や相互の関連及び国土の環境が人々の生活や産業と密接に関連をもっていることなどについて考えることができるようになることをねらいとしている。

自分たちの住んでいる地域の自然条件とは大きく異なる沖縄と北海道の特色ある気候条件を学習することで、そこに暮らす人々が自然条件に適応しながら工夫して生活したり、自然条件を生かしながら農作物の生産、観光などの産業を営んでいたりすることを具体的に学習することを通して、我が国の国土の様子と国民生活についての理解を深めることができると考える。そして、自然条件の側面から、我が国の国土の自然環境の特色とその地域の自然条件と人々の生活や産業と関連付けて考えたことをまとめ、表現することができるようになるために、「自分が不動産で働いていたら沖縄と北海道どちらの家を紹介するか」という単元のゴールを設定した。

## (2) 児童観

自由進度学習（以下、マイプラン・タイム）の学習について意識調査を行ったところ、「マイプラン・タイムの学習には進んで取り組みたいですか」というアンケートに対して9割の児童が「とてもそう思う」「そう思う」と回答した。そう回答した児童の中で、「そう思った理由は何ですか」という問い合わせに対して、「自分のペースで学習を進められる」「パワーアップミッションが楽しいから」の回答が多かった。昨年度、マイプラン・タイムで、どの児童も意欲的に取り組むことができたと考えられる。

同様の質問に対して「全く思わない」「思わない」と回答した児童の中で、「そう思った理由は何ですか」というアンケートに対して、「自分のやりたい課題が見付けられなかった」と回答している児童が多かった。

そこで本研究において、「自分のやりたい課題が見付けられなかった」ことに対して、児童がやりたいと思えるテーマ設定（算数科は探偵、社会科は不動産会社）や各教科の課題への取り組みやすさ（児童が好きなアニメの曲の活用や沖縄、北海道のお茶を試飲するなど）を工夫し、児童の意欲を高める。また、学習課題（ミッション）でつまずきやすいところには、関連動画、冊子、具体物を用意し、それをヒントに児童がこのやり方なら一人でできた、やり切れたという達成感を高める。「自分で計画を立てること」が苦手な児童のために、4時間区切りで学習課題（ミッション）の進行状況を確認する時間を設ける。そうすることにより、初回の計画を4時間区切りで確認したり、修正したりすることを繰り返すことで、自己調整力を身に付けさせる。

## 5 本単元の学習の関連と発展

算数科

【 4年 】

### 4 角の大きさ

- ・回転の角の大きさと単位
- ・角度のはかり方、かき方
- ・対頂角の性質

### 9 垂直、平行と四角形

- ・台形、平行四辺形、ひし形の定義、性質、かき方
- ☆図形の構成要素どうしの関係に着目し、図形の性質を見いだす

【 5年 】

### 6 合同な図形

- ・合同の定義
- ・合同な図形の性質
- ・合同な図形のかき方

☆図形を構成する要素や図形間の関係に着目し、図形の性質を見いだす

【 6年 】

### 1 対称な図形

- ・線対称、点対称の概念、性質、かき方
- ・対称性による多角形の考察

### 6 拡大図と縮図

- ・拡大図、縮図の定義、性質、かき方
- ・縮図を利用した実測

### 7 図形の角

- ・三角形、四角形の内角の和
- ・多角形の定義
- ・多角形の内角の和

☆図形の角の大きさに着目し、図形の性質を見いだす

### 17 正多角形と円周の長さ

- ・正多角形の定義
- ・正多角形の性質と作図

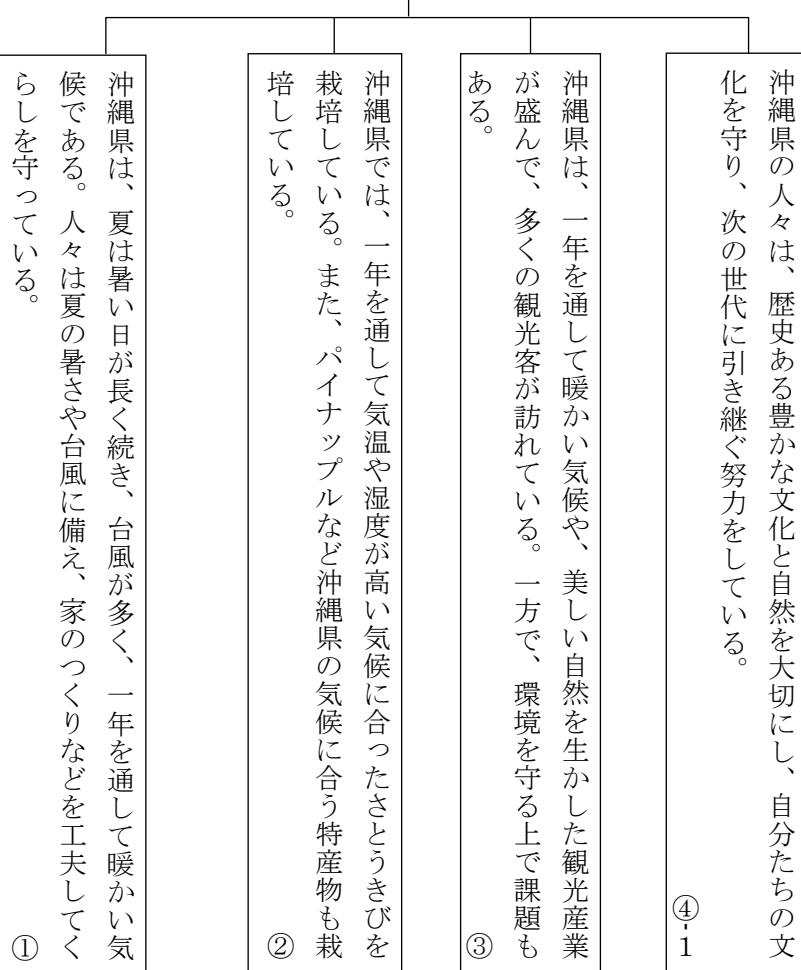
## □ 知識の構造図 あたたかい土地のくらし

中心概念  
(概念的知識)

沖縄県では、夏の暑さや台風からくらしを守る工夫をするとともに、暖かい気候や美しい自然を生かした観光産業が盛んで、気候を生かした特産物があるなど、自然条件を生かしたくらしをしている。

(4)-2

社会的事象  
(具体的知識)



用語・語句

①	沖縄県は、夏は暑い日が長く続き、台風が多く、一年を通して暖かい気候である。人々は夏の暑さや台風に備え、家のつくりなどを工夫している。	②	沖縄県では、一年を通して暖かい気候に合ったさとうきびを栽培している。また、パイナップルなど沖縄県の気候に合う特産物も栽培している。	③	沖縄県は、一年を通して暖かい気候や、美しい自然を生かした観光産業が盛んで、多くの観光客が訪れている。一方で、環境を守る上で課題もある。	④ 1	沖縄県の人々は、歴史ある豊かな文化と自然を大切にし、自分たちの文化化を守り、次の世代に引き継ぐ努力をしている。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>地下ダム</li> <li>りの家</li> <li>コンクリートづくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>沖縄県（那覇）の気温と降水量</li> <li>3月の海開き</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>さとうきび</li> <li>パイナップル</li> <li>きくづくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>プロ野球のキャンプ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>気候と自然を生かす観光産業</li> <li>さんごしょう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化（琉球文化）</li> </ul>	

問題解決的な  
学習の過程

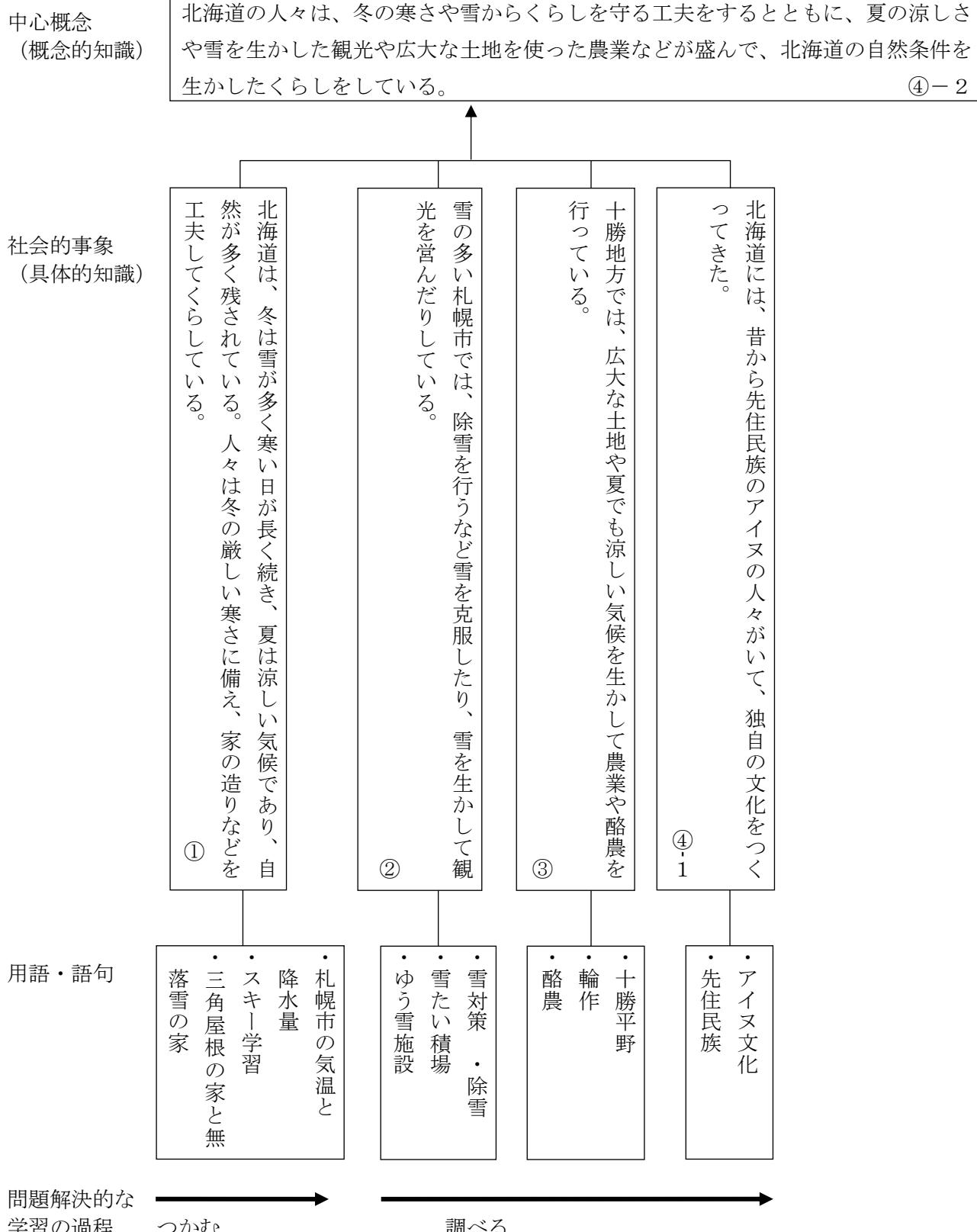
→

→

つかむ

調べる

□ 知識の構造図 寒い土地のくらし



## 6 目指す児童像に迫るための手立て

### 高学年分科会 目指す児童像

自分に最適な学びを計画・実行できる児童

#### (1) 環境・教材の工夫

ア 一人一人の児童が安心して学習に取り組めるための工夫

【算数】教室に具体物を設置したり、それぞれの学習カードや掲示物で既習事項や課題解決につながる内容をすぐに確認したりできるようにすることで、児童の自力解決を促していく。さらに、昨年度の本学年の授業事後アンケートの回答で好評だった「お助け動画」を今年度も用意する。

昨年度、垂直や平行と四角形の作図で、正しく作図ができていないことに児童が自分で気付かないということがあった。本学習では、トレーニングペーパーを活用し、自分が作図したものと正しい作図（答え）を重ね合わせて確認できるようにしたことで、自分で作図をやり直すことができるようとした。

【社会】正しいグラフの読み取り方や深く考えさせたいところには、動画や本、資料、実物を用意する。それらを活用することで自力解決できる喜びを感じ自己肯定感を高めることにつなげる。

#### イ テーマ設定の工夫

【算数】あるテーマを設定し、それと関連付けた課題に取り組ませることで、算数が苦手な児童も楽しんで学習していた。その結果を受け、今回は「探偵」をテーマにして学習シートや学習環境をデザインしていく。児童が受動的ではなく、主体的に学習できるよう工夫した。

【社会】「不動産会社に勤めている」設定とし、「あたたかい土地」「寒い土地」のどちらかを児童に選択させた上で、その土地の魅力等を自ら調べて、不動産会社に訪れた人に提案できるようにそれぞれの学習に取り組む。最終的には、双方がお互いの地域のよさや課題やその対策などをプレゼンテーションするパフォーマンス課題を設定した。

#### (2) 学びの時間と質を保証する学習過程の工夫

○単元の導入にゴール（目的）を示し、マイプラン・タイムの見通しをもたせる。また、算数・社会を3クラス同時間ではなく、1時間目：1、2組 2時間目：3組など分けて行い、環境の場の混雑を避けたり、ファシリテーターとなる教員の人数を増やしたりした。

○単元の終末の発展課題（パワーアップミッション）に児童の身近な題材を選んで設定することで、自分でやりたい課題を見付ける。

## 7 授業の視点

○児童が興味をもって学習に取り組めるテーマ設定や環境づくり、発展課題（パワーアップミッション）になっていたか。

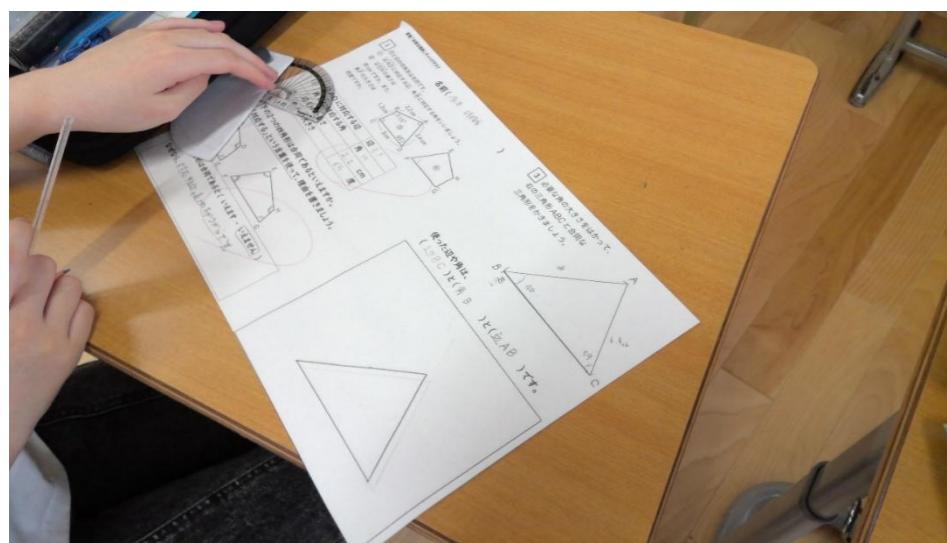
○児童が自分に最適な課題を選択し、計画的に学習を進められるようなプランになっており、児童の学びに向かう力や意欲を高めるのに有効であったかどうか。

時	1	2~6	7																												
形態	一斉	個別	一斉																												
目標	・「合同」の意味と頂点、辺、角について 「対応する」の意味について理解する。	・合同な図形の性質について理解する。 ・四角形を対角線で分割してできた三角形が合同であるかどうかを調べ、既習の図形を合同の観点で捉え直す。 ・合同な三角形のかき方を三角形の構成要素に着目して考えることを通して、合同な三角形のかき方を理解する。合同な三角形のかき方を理解し、かくことができる。 ・合同な三角形のかき方を活用して、合同な四角形のかき方を考え、説明することができる。	・単元を振り返り、興味のある課題や必要な課題を選択して発展課題に取り組み、学習を深めたり広げたりする。																												
学習の流れ	1 自分が持っている三角形と、形も大きさも同じ図形を持っている人を見付ける。  2 用語「合同」の意味を知る。  3 用語「対応する」の意味を知る。  4 シエパード錯視から、合同な図形を算数的に説明するという単元の課題を理解する。  5 マイプランを立てる。	1 挨拶 2 自分の計画を確認する。 3 マイプラン・タイム  <b>学習マップ 合同な図形</b> <table border="1"><thead><tr><th></th><th>ミッション</th><th>内容</th><th>教科書</th></tr></thead><tbody><tr><td>全体</td><td>0</td><td>プロローグ 君たちは図形探偵! ○「合同」、「対応する」の意味を理解しよう。</td><td>P.72~74</td></tr><tr><td rowspan="5">個人</td><td>1</td><td>「ぬすまれた宝石をとりもどそう!」 2つの図形を重ねずに、合同であると説明する方法を考えよう!</td><td>P.74~75</td></tr><tr><td>2</td><td>「四角形にかくされた秘密を探れ!」 ○四角形を対角線で分けるとできる三角形を調べよう。</td><td>P.76</td></tr><tr><td>3</td><td>「算数探偵のスキルを身につけよう!」 ○合同な三角形のかき方を3つ考えて、マスターしよう。</td><td>P.77~80</td></tr><tr><td>チェックテスト</td><td>○「対応する~」の意味が分かっているかどうか確かめよう。 ○合同な三角形がかけるかどうかを確かめよう。</td><td></td></tr><tr><td>5</td><td>「怪盗AAの正体をあばけ!」 ○今までの学習を生かして、合同な四角形をかこう。</td><td>P.81</td></tr><tr><td>協人または 力</td><td>パワーアップ</td><td>○1時間目の謎を解き明かせ! ○宝石レプリカを作図せよ!(難しい作図) ○探偵グッズ、その名も… ○世界の建物や橋を調査せよ! ○自由研究</td><td></td></tr></tbody></table> 4 今日の学習を振り返り、マイプランシートに記入する。		ミッション	内容	教科書	全体	0	プロローグ 君たちは図形探偵! ○「合同」、「対応する」の意味を理解しよう。	P.72~74	個人	1	「ぬすまれた宝石をとりもどそう!」 2つの図形を重ねずに、合同であると説明する方法を考えよう!	P.74~75	2	「四角形にかくされた秘密を探れ!」 ○四角形を対角線で分けるとできる三角形を調べよう。	P.76	3	「算数探偵のスキルを身につけよう!」 ○合同な三角形のかき方を3つ考えて、マスターしよう。	P.77~80	チェックテスト	○「対応する~」の意味が分かっているかどうか確かめよう。 ○合同な三角形がかけるかどうかを確かめよう。		5	「怪盗AAの正体をあばけ!」 ○今までの学習を生かして、合同な四角形をかこう。	P.81	協人または 力	パワーアップ	○1時間目の謎を解き明かせ! ○宝石レプリカを作図せよ!(難しい作図) ○探偵グッズ、その名も… ○世界の建物や橋を調査せよ! ○自由研究		1 マイプラン・タイムで学んだことを発表し合い、感想を伝える。  2 合同の定義について、全体で確認する。  3 単元全体の学習を振り返り、マイプランシートに記入する。
	ミッション	内容	教科書																												
全体	0	プロローグ 君たちは図形探偵! ○「合同」、「対応する」の意味を理解しよう。	P.72~74																												
個人	1	「ぬすまれた宝石をとりもどそう!」 2つの図形を重ねずに、合同であると説明する方法を考えよう!	P.74~75																												
	2	「四角形にかくされた秘密を探れ!」 ○四角形を対角線で分けるとできる三角形を調べよう。	P.76																												
	3	「算数探偵のスキルを身につけよう!」 ○合同な三角形のかき方を3つ考えて、マスターしよう。	P.77~80																												
	チェックテスト	○「対応する~」の意味が分かっているかどうか確かめよう。 ○合同な三角形がかけるかどうかを確かめよう。																													
	5	「怪盗AAの正体をあばけ!」 ○今までの学習を生かして、合同な四角形をかこう。	P.81																												
協人または 力	パワーアップ	○1時間目の謎を解き明かせ! ○宝石レプリカを作図せよ!(難しい作図) ○探偵グッズ、その名も… ○世界の建物や橋を調査せよ! ○自由研究																													
評価規準(評価の方法)	ア	・合同な図形の性質について理解し、合同な図形の対応する辺の長さや角の大きさを求めたり、合同な図形を弁別したりすることができる。(観察、学習シート) ・合同な三角形のかき方を理解し、必要な構成要素を調べて合同な三角形をかくことができる。(学習シート) ・対角線で二つの三角形に分けて考え、合同な四角形をかくことができる。(観察、学習シート)																													
	イ	・対応する辺の長さや角の大きさに着目して、合同な図形の性質について考え、説明している。(観察、学習シート) ・既習の四角形について、対角線で分割した三角形を合同の観点で調べ、捉え直している。(観察、学習シート) ・三角形の構成要素に着目し、合同な図形をかくために必要な構成要素を考え、説明している。(観察) ・合同な三角形のかき方を基に、図形の構成要素に着目し、合同な四角形のかき方を考え、説明している。(観察、学習シート)																													
	ウ	・形や大きさが同じ図形に関心をもち、合同な図形の調べ方を工夫して考えようとしている。(観察、ノート)  ・合同の学習を活用して、既習の四角形の性質を調べようとしている。(観察・学習シート)  ・単元の学習を振り返り、自分が興味のある課題や必要な課題を選択して発展課題に取り組もうとしている。(観察・学習シート)	・調べて学んだことや友達の発表を聞いて学習や生活に生かそうとしている。(観察)																												

第5学年 単元の指導計画と評価計画（社会）

時	1	2~6	7																																																									
形態	一斉	個別	一斉																																																									
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の進め方を知り、見通しをもつことができる。</li> <li>・学習問題を捉え、学習の見通しをもって計画を立てることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国の国土の様子について、国土の気候に着目して、地図帳や地球儀、各種の資料で調べ、まとめて暖かい土地の自然などの様子やあたたかい・寒い土地の人々の生活を捉え、国土の自然環境の特色やそれらと国民生活との関連を考え、表現することを通して、国の国土の気候の概要や、人々は自然環境に適応して生活していることを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・暖かい土地・寒い土地の暮らしについて理解し、友達が調べた発表を聞きながら、日常生活における活用との関連を考え、表現する。</li> </ul>																																																									
学習の流れ	<p>1 沖縄と北海道の気温と降水量のグラフから問題を見いだす。</p> <p>2 トウキビ茶とけんぴん茶を試飲する。</p> <p>3 学習問題を確認する。</p> <p>4 学習の進め方を知る。</p> <p>5 場や教材の使い方を理解する。</p> <p>6 自分の学習計画を立てる。</p>	<p>1 挨拶</p> <p>2 自分の計画を確認する。</p> <p>3 マイプラン・タイム</p> <p><b>学習マップ°あたたかい土地・さむい土地のくらし</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">あたたかい土地のくらし</th> <th colspan="3">さむい土地のくらし</th> </tr> <tr> <th></th> <th>ミッション</th> <th>内容</th> <th>教科書</th> <th>ミッション</th> <th>内容</th> <th>教科書</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全体</td> <td>0</td> <td>○沖縄県と北海道の気温と降水量を比べよう</td> <td>P.48 49</td> <td>0</td> <td>○沖縄県と北海道の気温と降水量を比べよう</td> <td>P.56 57</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">個人</td> <td>シーサー</td> <td>○沖縄をしようかいするために家やくらしのいいところを調べよう。</td> <td>P.48 49</td> <td>にじゅう まど</td> <td>○北海道をしようかいするために家の特ちょうを調べよう</td> <td>P.56 57</td> </tr> <tr> <td>さとうきび</td> <td>○沖縄県の人々は、あたたかい気候を生かしてどのような産業を営んでいるのでしょうか。</td> <td>P.50 51</td> <td>ロード ヒーティング</td> <td>○札幌市に住む人々は、雪とともにどのような生活を営(いとな)んでいるのでしょうか。</td> <td>P.58 59</td> </tr> <tr> <td>ラフテー</td> <td>○沖縄では、あたたかい気候をどのように生かしているのでしょうか。</td> <td>P.52 53</td> <td>こんぶ</td> <td>○北海道の人々は、自然を生かしてどのような産業を営んでいるのでしょうか。</td> <td>P.60 61</td> </tr> <tr> <td colspan="7">★チェックテスト・学習問題に対しての自分の考え(ノート・タブレット(スライド)など・漫画・イラスト)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">協力 個人または</td> <td>ミッション</td> <td>あたたかい土地のくらしの内容</td> <td colspan="3">さむい土地のくらしの内容</td> </tr> <tr> <td>パワーアップ</td> <td>○ホットな博士になろう ○沖縄住民とのコミュ力向上 ○シーサー作ってまよけ隊 ○沖縄料理を給食に ○沖縄ミュージカルに挑戦 ○さんごのなぞを追え!</td> <td colspan="3">○クールな博士になろう ○北海道民とのコミュ力向上 ○道民の悩み解決します隊 ○北海道の特産鍋でばかばかに ○YOSAKOI ソーラン祭 ○ウボボイのなぞを追え!</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 今日の学習を振り返り、マイプランシートに記入する。</p>	あたたかい土地のくらし			さむい土地のくらし				ミッション	内容	教科書	ミッション	内容	教科書	全体	0	○沖縄県と北海道の気温と降水量を比べよう	P.48 49	0	○沖縄県と北海道の気温と降水量を比べよう	P.56 57	個人	シーサー	○沖縄をしようかいするために家やくらしのいいところを調べよう。	P.48 49	にじゅう まど	○北海道をしようかいするために家の特ちょうを調べよう	P.56 57	さとうきび	○沖縄県の人々は、あたたかい気候を生かしてどのような産業を営んでいるのでしょうか。	P.50 51	ロード ヒーティング	○札幌市に住む人々は、雪とともにどのような生活を営(いとな)んでいるのでしょうか。	P.58 59	ラフテー	○沖縄では、あたたかい気候をどのように生かしているのでしょうか。	P.52 53	こんぶ	○北海道の人々は、自然を生かしてどのような産業を営んでいるのでしょうか。	P.60 61	★チェックテスト・学習問題に対しての自分の考え(ノート・タブレット(スライド)など・漫画・イラスト)							協力 個人または	ミッション	あたたかい土地のくらしの内容	さむい土地のくらしの内容			パワーアップ	○ホットな博士になろう ○沖縄住民とのコミュ力向上 ○シーサー作ってまよけ隊 ○沖縄料理を給食に ○沖縄ミュージカルに挑戦 ○さんごのなぞを追え!	○クールな博士になろう ○北海道民とのコミュ力向上 ○道民の悩み解決します隊 ○北海道の特産鍋でばかばかに ○YOSAKOI ソーラン祭 ○ウボボイのなぞを追え!			<p>1 マイプラン・タイムで学んだことを発表し合い、感想を伝える。</p> <p>2 学習問題に対する暖かい土地・寒い土地の暮らしについて、全体で確認する。</p> <p>3 単元全体の学習を振り返り、マイプランシートに記入する。</p>
あたたかい土地のくらし			さむい土地のくらし																																																									
	ミッション	内容	教科書	ミッション	内容	教科書																																																						
全体	0	○沖縄県と北海道の気温と降水量を比べよう	P.48 49	0	○沖縄県と北海道の気温と降水量を比べよう	P.56 57																																																						
個人	シーサー	○沖縄をしようかいするために家やくらしのいいところを調べよう。	P.48 49	にじゅう まど	○北海道をしようかいするために家の特ちょうを調べよう	P.56 57																																																						
	さとうきび	○沖縄県の人々は、あたたかい気候を生かしてどのような産業を営んでいるのでしょうか。	P.50 51	ロード ヒーティング	○札幌市に住む人々は、雪とともにどのような生活を営(いとな)んでいるのでしょうか。	P.58 59																																																						
	ラフテー	○沖縄では、あたたかい気候をどのように生かしているのでしょうか。	P.52 53	こんぶ	○北海道の人々は、自然を生かしてどのような産業を営んでいるのでしょうか。	P.60 61																																																						
★チェックテスト・学習問題に対しての自分の考え(ノート・タブレット(スライド)など・漫画・イラスト)																																																												
協力 個人または	ミッション	あたたかい土地のくらしの内容	さむい土地のくらしの内容																																																									
	パワーアップ	○ホットな博士になろう ○沖縄住民とのコミュ力向上 ○シーサー作ってまよけ隊 ○沖縄料理を給食に ○沖縄ミュージカルに挑戦 ○さんごのなぞを追え!	○クールな博士になろう ○北海道民とのコミュ力向上 ○道民の悩み解決します隊 ○北海道の特産鍋でばかばかに ○YOSAKOI ソーラン祭 ○ウボボイのなぞを追え!																																																									
評価規準(評価の方法)	<p>ア</p> <p>イ</p> <p>ウ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・沖縄県の農業について調べ、必要な情報を集め、読み取り、沖縄県の人々は、気温や湿度が高い中でも育てられる作物を育てていることを理解する。(学習カード)</li> <li>・札幌市では、市民の生活を守るために除雪など雪対策を行ったり、雪を生かした観光業を工夫したりしていることを理解する(学習カード)</li> <li>・北海道の自然環境を生かした大規模農業について調べる活動を通して、人々が広大な土地で夏でも涼しい気候を生かした産業を行っていることを理解する。(学習カード)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・沖縄県の暖かい気候や美しい自然を生かした観光業について調べるとともに、環境の悪化など県民の生活に影響を与えている課題について考えている。(学習カード)</li> <li>・沖縄文化を理解するとともに、学習を振り返り、調べて分かったことをまとめる活動を通して、暖かい土地の特色と沖縄県の人々の暮らしや産業を関連付けて考え、表現する。(学習カード、スライド、新聞)</li> <li>・アイヌの人たちの暮らしや文化と、それらを含めた寒い土地の暮らしの特色と工夫を整理し、表現する。 (学習カード)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・沖縄県・北海道の気温や降水量のグラフから、予想や学習計画を立て、学習問題を解決する見通しをもっている。 (学習カード)</li> <li>・気温が低く積雪の多い札幌市の気候や人々の生活に関心をもち、学習計画を立てている。(学習カード)</li> </ul>	<p>.</p>																																																									

算数科「形も大きさも同じ图形を調べよう」（7時間） 学習の様子



社会科「あたたかい土地・寒い土地のくらし」（7時間） 学習環境の様子

